

事後評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	-	計画名	滋賀県内における災害に強い住まい・まちづくり（防災・安全）	事業主体	滋賀県
				施行箇所	県下全域

（意見）

○事業の進捗状況について

計画に位置付けた以下の事業について、進捗状況を確認した。

- ・住宅・建築物の耐震診断、補強設計、耐震改修工事等の補助事業
- ・住宅・建築物の耐震化の啓発事業
- ・アスベスト含有調査、除去事業
- ・ブロック塀等の安全確保
- ・応急危険度判定士の認定事業

○事業効果の発現状況について

震災対策の必要性の啓発や耐震診断などを進めることにより、地震に備えることが重要であることについて県民の意識向上を図り、震災時の被害を抑えることに寄与できている。

また、防災上重要な施設や多数の者が利用する施設の耐震化、アスベスト対策を進めることにより、震災時の施設利用上の安全を確保できている。

○評価指標の実現状況について

指標である「住宅の耐震化率」については、目標値の90%に対し、令和2年度末時点の推計値は87.5%であり、目標値は未達成の状況であることを確認した。

指標である「要安全確認計画記載建築物（避難路沿道）の耐震化率」については、目標値の88%に対し、令和2年度末時点で32.7%であり、目標値は未達成の状況であることを確認した。